

# 学校だより

## 第10号

令和7年12月19日発行  
京都府立向日が丘支援学校  
京都府長岡市今里南平尾8-1  
Tel 075-951-8361  
Fax 075-951-8362  
<https://www.kyoto-be.ne.jp/mukougaoka-s/cms/>



いつも本校の教育に御声援をいただき、ありがとうございます。

本日で、一年で一番長い2学期が終了します。行事も多かった2学期ですが、保護者等の皆様、地域の皆様のたくさんの励ましをいただき、充実した学期になりました。

11月に開催した「むこうがおかフェスタ」では、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様、関係機関や学校の皆様などに、発表やコーナー運営に協力していただき、また、子ども達がこの地で元気に活躍している姿を御覧いただくことができました。この場を借りて、皆様にお礼を申し上げます。

また、多くの保護者の皆様から心温まる感想をお寄せいただきました。「個々の『らしさ』をさらに伸ばしていって」「人とつながって協力して生きていく力をつける場所であって」「様々な体験や経験をし、成長してたくましく生きていく力を」「毎日の授業で学ぶことがすべて成長につながっている」という感想のほか、「もう少しそれぞれの特性に応じた課題設定をしてもらいたい」といったものもあり、私達の励みに、そして課題意識となりました。

現在、令和8年度からの「あたらしい教育課程」について検討を進める中で、改めて大切にしたいと考えているのが、子ども達一人一人の“好き”を育み、“得意”を生かす学びです。先日の学校運営協議会及びPTA本部役員会において御説明し、偶発的な出来事を学びの契機として捉えることの大切さについて、貴重な御意見をいただきました。子ども達の興味の芽生えや新たな得意の発見、小さなつぶやきや行動の変化、予定外の出来事が、思いがけず学びを広げることがあります。計画的な学びの積み重ねに加えて、こうした偶然の出会いや気づきを柔軟に取り入れ、「好き」がふくらみ、「得意」が育つ教育課程をめざしてまいります。子ども達一人一人の歩みに寄り添い、その子らしい学びをていねいに支えていきたいと考えております。

今後とも、保護者等の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきながら、子ども達が安心して自分を伸ばせる学校づくりに努めてまいります。  
どうぞ引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

皆様、どうぞよい年をお迎えください。

校長 飯田 英美子



### 中学部「冬の祭典」

中学部では12月8日(月)と9日(火)に「冬の祭典」と題して授業参観を実施しました。1年生は「ゴム」、2年生は「磁石」、3年生は「電気」をテーマに学習してきました。最初は自分達もドキドキワクワクしながら実験をしました。そこから参観に来てくれた人達にも楽しんでもらうために、どうしたら良いかを話し合ったり、役割を決めたりしながら準備を進めてきました。少し緊張した様子を見せながらも、それぞれの学年、一人一人が一生懸命に発表できました。

